



謹賀新年 2013



年 頭 所 感

福岡県中小企業団体中央会 会長 正木 計太郎

明けましておめでとうございます。

会員並びに中小企業関係者の皆様におかれましては、つつがなく新春を迎えることと、お慶び申し上げます。

また、旧年中は本会事業運営につきまして格別のご支援、ご協力を賜りましたことを、役職員一同を代表し厚くお礼申し上げます。

振り返りますと、我が国経済は、東日本大震災の影響による落ち込みから回復しつつあるものの、10年以上にもわたるデフレや欧州債務問題などを背景にした円高の影響、電力・エネルギー問題、高い廃業率などにより、依然厳しい環境下での事業展開を余儀なくされております。

中小企業においても取引先における生産拠点の海外シフト、原材料価格の高騰、需要の停滞などにより今年3月の中小企業金融円滑化法の期限到来を前に厳しさが増してきており、これらの事態を克服し、日本経済を再生するためには、地域経済を支え、雇用の維持・創出にも重要な役割を果たしている中小企業の活性化が何よりも重要です。

そこで、本会では、このような状況の中、行政や他の支援機関等と連携し組織化の推進を始め、中小企業が取り組む「地域資源活用」、「農商工連携」、「新連携」、「見えない資産の把握・活用（知的資産経営）」等の高度・専門的な経営課題に対して積極的に支援を行い、地域の中小企業の経営基盤強化に取り組んでいます。

また、商業関係においては、国・県等の各種商店街支援策を活用し、商店街、共同店舗等の活性化のため、人材育成、個店の魅力アップなどの課題解決に積極的に協力します。

さらに、人材確保を希望する地域中小企業と就職を希望する学生のマッチングを目的として、大学等関係機関と連携し、「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」を実施しております。本事業では「経営者の出前講座」「企業面談会」等を通して、地域における学生と企業双方が顔の見える関係を築き、就業におけるミスマッチを防ぐこととしており、本会で積極的に支援を行っているところであります。

今後も、本会は、中小企業連携組織の専門支援機関として、従来からの組合支援の充実に加え、組合及び中小企業の相互連携を推進していくことにより、地域中小企業の振興にもさらに力を注ぐ所存です。

最後になりましたが、本年が景気上昇の年となることを期待し、あわせて会員並びに中小企業関係皆様のご発展を心からご祈念申し上げますとともに、本会に対するさらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。